

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
19・3・28(木)
南NEWS no 150

3月26日(火)、拙宅に南のお母さんから電話をいただきました。
2年生のお子さんが、漢字ノートが終わったけど、「表彰されたりするのが嫌だから出さないと言っています」とのお話でした。
そんな風に思う子もいるんだと想いながら「終わるまでGAMBAったねと伝えてください。3年生のノートを渡すときに出してくれれば良いからと伝えてください」とお願いしました。※3ページも読んでくださいね。

一年・二年・一年と担任し3年間いた由井二小でも子どもたちと漢字の成り立ちを学習すると、「漢字が楽しい」とみんなが言ってくれました。今3年生のマサムネ君のお姉さんたちもです。

矢上の“優しい漢字・怖い漢字の成り立ちから、なぜ学校で勉強するのかを考える”というパネルシアターを見てくれた由井三小の先生が一人、成り立ちを教える漢字学習を実践していましたが、学習する内容が多すぎてそんなことできないと、読み方と書き順と熟語を教えて終わりというパターンがほとんどです。漢字ドリルには成り立ちの絵がちょこっと描いてあるのですが、それにも触れず、10回練習して、はい、テストという繰り返しが漢字嫌いを沢山生み出しているのです。

学習は楽しいものでなければなりません。一つのフェイントをとりたてたドリブル練習の繰り返しも必要ですが、サッカーボールのゲームの方が楽しく個のレベルアップを図れることと同じですね。

漢字に込められた先人の知恵や願いに共感しながら、文化遺産として受け継いでほしいとの想いで、成り立ちを教える漢字学習を教師になった2年目から実践してきました。

その学習が自宅のできるのが南で使用している漢字練習ノートなのです。書き順の口唱法は書き順を憶えやすく、いくつかのパターンを憶えると書き間違いが少なくなるのです。

今年の南の子たちはGAMBAっている子が多いです。丁寧に書いている子が沢山います。3月24日(日)のクジラ公園Gで提出された5年生女子の3冊はどれもとっても丁寧に書いてあるノートでした。嬉しいです。

b y 南のアンパンマン

新6年生むさしのA1リーグ

2019/3/24(日) くじら公園グラウンド

○《試合のめあて》 渡り廊下を使う、声を出す、逆サイドを観る、ドリブルでペナルティエリアに入る

○結果

- ① vs 白百合 (公式戦) 0 vs 3 負 (前半 0 vs 3)
- ② vs 多摩川 Jr (TM) 1 vs 1 分 (前半 0 vs 1) 得点=ソラさん
- ③ vs 白百合 (TM) 1 vs 0 勝 (前半 0 vs 0) 得点=ソラ
- ④ vs 多摩川 Jr (公式戦) 3 vs 0 勝 (前半 2 vs 0)

得点=ユウシン2君、セイジュン君、A=ミツキ君、セイジュン君

○《当日の様子》 暖かい陽気の中、20分ハーフが4試合生まれ、フル動員の全力勝負で挑みました。

一試合目の白百合戦では、立ち上がりディフェンスのマークが甘く、CKのこぼれ球に反応できないままミドルで失点、その後はこう着状態が続きました



が、ハーフタイム直前に競合に負けてからのミドル、続け様に右サイドからの崩しで押し込まれての連続失点でした。攻撃ではスペースにパスが出ず、足元ばかりに出すために前に進めません。しかし後半ではユウカさんやレオン君のミドルなど、シュートにつながるシーンが徐々に始まります。キーパーを務めたシュンセイ君のナイスセーブのおかげもあり失点は免れ、後半は互角の勝負でした。

二試合目、三試合目のTMでは、控えのメンバーもフル出場で頑張りました。トップのソラさんはクサビのパスを受けてからの反転シュート、右サイドからの突破で2点を決めました。コウイチ君はゴールに向かう姿勢が随所に出始め、カナナさんやモカさんからの前線に送るパスでチャンスを作ります。負けじとシズクさんも、攻める相手に体を張って何度もピンチを救います。

四試合目の多摩川 Jr 戦は、早々3分にユウラさんがオーバーラップしてからのパスを受けたユウシン君のシュートがポストにあたり、跳ね返りを自ら詰めて決め、先制します。続け様10分には、セイジュン君からのロングボールにユウシン君が反応し、得意のカウンターで追加点。

後半に入ると、今度はミツキ君からのロングボールに反応したセイジュン君がGKも抜いて3点目、体調を取り戻したキーパーのシオン君からも、コーチングの声がよく聞こえてくるようになりました。ベンチからの奮起の声もあり、前の試合で白百合を破った強豪に、完勝できました。

《コーチ所見》

先週の開幕戦では全敗してしまったむさしのリーグで、やっと勝利を納められました。前回からの試合も接戦の中で苦しい展開を凌げるか、チャンスをモノにできるか、紙一重の勝負が続きましたが、強豪ひしめく相手に厳しい戦いを経験し、勝負どころを感じられれば、もっと強くなれます。

もうすぐ始まる長期のU12リーグに向けて、強い気持ちとチーム全体の一体感を持って、勝ち上がりましょう。

b y 田邊コーチ



むさしのリーグ2日目の収穫

- ① 田邊コーチのレポートにあるように左サイドだけだったDFのオーバーラップが右サイドでも観られ、RDFのユウラさんが右サイド渡り廊下にオーバーラップして、トップのユウシン君の先制点をアシストするクロスを入れたこと。
- ② バイタルエリア中央からLMFワヘイ君に横パスを出したトップ下シュンセイ君がパス&ムーブでワヘイ君の外側の左渡り廊下にクロスオーバーラップをしたこと。秀逸の動きでした。
- ③ CBのミツキ君がアタッキングサードからのドリブルシュートにチャレンジできたこと。
- ④ 両サイドバックのシズクさん・ユウラさん・ユウカさんがスピード・フィジカル・テクニックで男子に負けず強烈なDFを魅せてくれたこと。
- ⑤ 久しぶりにセイジュン君のGKを抜いての美しいゴールが観られたこと。
- ⑥ 一生懸命自主練もしているソラさんの同点弾、決勝ゴールが観られたこと。
- ⑦ みんなが仲良く試合をして、ベンチも一緒に声を出して戦えたこと。
- ⑧ テクニカルカードを見るとみんながいろいろな技を使っていること。

11年前、矢上が臨時担任をしたクラスの学級通信です。

横二小4年2組

学級通信 どの子も NO16
08・11・28 (金)

私は国語の漢字が好きです

4年生 女子

漢字は生活の中で役立っているし、でき方が分かっていけばとても覚えるのが楽しいし、楽に覚えられます。

漢字のでき方は、昔の人の知恵からだんだん出てくるから、昔の人がどういう生活をしていたりするのかがよく分かります。昔の人は（いろいろ苦労したんだなあ）と思いました。漢字は昔の人の苦労を知っていて、教えてくれるようです。

漢字のでき方が分かったら、意味や読み方がよく分かるから、でき方が分かった方がいいと思います。

人が流されている絵からなどこわいでき方があるけど、本当の話で（こういうこともあったんだなあ）と思います。

漢字をもっと習い、でき方もわかるようになりたい。昔の人はすごい！！

…漢字の成り立ち（でき方）を学習すると、昔の人の知恵って素晴らしいなど本当に思いますね。昔の人の願いや生活の様子もよく分かって楽しいですね。

漢字は先人が残してくれた文化遺産ですね。しっかり受け継いでいきたいですね。…